

令和5年7月定例教育委員会会議録

令和5年7月4日 定例熊谷市教育委員会を熊谷市役所3階303会議室に招集する。

○ 出席者

野原 晃、松島 佳代子、加藤 道子、大石 聡一、小林 敏宏

○ 出席事務局

教育次長	権田 宣行
参事兼学校教育課長	中谷 樹
教育総務課長	長谷川 和博
社会教育課長	原 光則
社会教育課文化財保護・ 市史編さん担当副参事	吉野 健
文化センター所長	福島 英樹
教育総務課副課長	浅見 弘江
教育総務課主事	浅見 柚妃

13時30分 7月定例教育委員会開会

教育長が、令和5年7月定例熊谷市教育委員会の開会を宣言し、本会議の会議録の署名人に大石委員を指名した。

事務局から傍聴希望者がいない旨の報告があった。

6月定例教育委員会の会議録については出席委員全員の承認を得た。

教育長から、議案第30号「令和5年度熊谷市教育委員会の事務に関する点検・評価報告書（案）について」は、9月市議会での報告案件で市議会への報告後にホームページで報告書を公開することとしたい旨の発議があり、承認を得た。

また、議案第31号から33号は、人事案件のため非公開とし会議録に載せない旨の発議があり、出席委員全員が賛成し非公開で行われることに決定した。

日程第1（報告第7-1号）寄附申出について

教育総務課長から、熊谷教育の推進のためとして、ふるさと納税が5月11日から6月10日までの間に3件、計38,000円の寄附申出があったとの報告があった。また、奈良小学校の老朽化した給食配膳台の改善のためとして、奈良地区青少年健全育成会より、給食配膳台1台を寄附申出いただいたとの報告があった。

次に、文化センター所長から、行田市在住の安河内明美氏より、歴史資料として「礼法要項 要義」1冊を寄附申出いただいたとの報告があった。

最後に、文化財保護・市史編さん担当副参事から、市内肥塚648番360㎡及

び615番56㎡の土地について、株式会社末広不動産が保有する土地に古墳が確認され、これを後世に残すためとして、同社から寄附申出いただいたとの報告があった。

日程第1（報告第7-2号）7月教育委員会行事予定について

教育総務課長から、7月12日に埼玉県が開催する市町村教育委員会教育委員研究協議会に教育委員が出席することのほか、7月27日には、教科書採択に係る7月臨時教育委員会を開催するとの報告があった。

日程第1（報告第7-3号）生徒指導マニュアルについて

学校教育課長から、いじめ防止等のための基本的な方針を盛り込むなど、本市の生徒指導マニュアルについて改訂した旨の説明があった。

日程第2（議案第27号）熊谷市史編さん大綱の改定について

文化財保護・市史編さん担当副参事から、本議案は、令和4年11月4日付けで熊谷市教育委員会教育長から熊谷市市史編さん委員会委員長に対して行った諮問について、本年5月22日付けで意見を付した答申がなされ、その結果を踏まえ、熊谷市史編さん大綱を改定するとの説明があった。

（議案は原案どおり可決）

日程第2（議案第28号）令和5年度熊谷市立図書館休館日及び開館時間の一部変更について

日程第2（議案第29号）令和5年度熊谷市立プラネタリウム館休館日の一部変更について

文化センター所長から、令和5年度熊谷市立図書館休館日及び開館時間と、令和5年度熊谷市立プラネタリウム館休館日について、いずれも一部変更することの説明があった。

具体的には、令和6年1月は各図書館の年末年始休館日と館内整理日が連続することから、市民の利便性を確保するために休館日を変更するもの、さらに妻沼図書館については、熊谷めぬま駅伝大会で同図書館駐車場が大会会場として利用されることから、図書館利用者の安全を図るため開館時間を変更するもので、これについては来年度以降も大会当日は同様の対応としたいとの説明があった。

また、熊谷市立プラネタリウム館については、図書館と同様、令和6年1月の年末年始休館日と館内整備日が連続することから、市民の利便性を確保するため、休館日を変更するとの説明があった。

（いずれの議案も原案どおり可決）

日程第 2（議案第 30 号）令和 5 年度熊谷市教育委員会の事務に関する点検・評価報告書（案）について

教育総務課長から、当該報告書は法により、教育委員会は事務管理及び執行状況等について点検・評価を行い、報告書を議会に提出し、併せて公表することが義務付けられているもので、今回、令和 4 年度事業を対象とした報告書（案）となっており、前年度との大きな相違点は、各単位施策別に平成 30 年度から令和 4 年度までの 5 年間の対象とした総合評価を行っていることのほか、新たに各単位施策において、「総合評価と今後の取組」、「本年度の計画」に関する記述を加えたものとしているとの説明があった。

また、令和 4 年度の取組数の合計は、昨年度と同数の 39 で、各取組の進捗状況を可能な限り数値化し、実績値に基づき、A、B、C の 3 つのランクで自己評価を行った結果、A 評価 31 個、B 評価 8 個、C 評価は昨年度と同様ゼロ、また過去 5 年間の総合評価については、A 評価 32 個、B 評価 7 個、C 評価ゼロとなっているとの説明があった。

令和 4 年度も、令和 2、3 年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた 1 年であったが、そうした中でも、各課所館では各取組において創意工夫をこらし、実践できたものとして自己評価を行ったとの説明があった。

本日配布の報告書案は、一度各委員による自宅審査とし、意見等ある場合は 7 月 11 日までに報告の上、その意見を踏まえた報告書修正案を、8 月定例教育委員会に改めて提出し、承認について諮るとの説明があった。

（議案は 8 月定例教育委員会への継続審議）

日程第 2（議案第 31～33 号）非公開

（議案は、原案どおり可決）

ほかに報告はなく、教育長の宣言により、令和 5 年 7 月定例熊谷市教育委員会を閉会した。

（14 時 30 分 閉会）

署名 教育長 野原 晃

委員 大石 聡一